

3Sセグメント工法
SGICP-G工法
GROW工法

3SICP技術協会

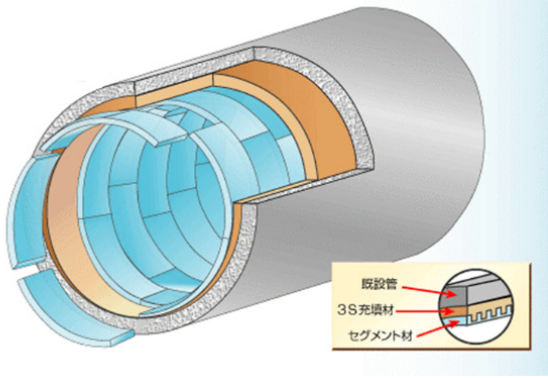
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町3-15 EST秋葉原1F

TEL 03-5829-3581 FAX 03-5829-3791

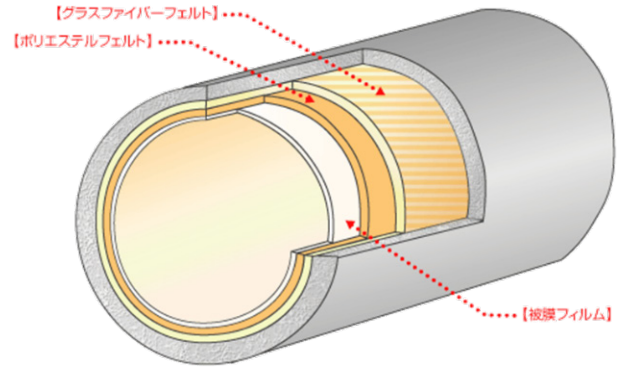
URL <http://www.3sicc.jp/>

mail 3sicc-info@3sicc.jp

[拠点] 北海道支部、東北支部、北関東支部、南関東支部、北陸支部、東海支部、関西支部、西日本支部



3Sセグメント工法



SGICP-G工法

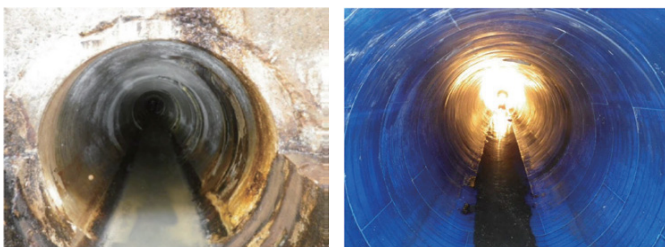
【3Sセグメント工法】

老朽化した下水道管きよの形状を考慮した、透明で軽量の更生用プラスチック製セグメントを人力にて既設人孔入口から搬入し、既設管きよ内にて運搬を行いボルトナットで組み立て後、既設管きよとの隙間に3S充填材を注入し、3Sセグメント、3S充填材および既設管を一体化した複合管を構築する技術である。

特長

- 1. 施工準備が容易**
 - ・大型、特殊機械が不要
 - ・人孔入口よりのセグメントおよびツールの搬入が容易
- 2. 確実な施工が可能**
 - ・透明なセグメントにより充填材の注入状況の目視が可能
 - ・新管と同等以上の強度確保が可能
- 3. 施工の柔軟性に優れる**
 - ・曲線加工が可能（φ800mmでR3.2m以上）
 - ・2方向への同時施工が可能
 - ・用途によりセグメント樹脂材料の選択が可能
- 4. 既設管の稼働状況の影響が小さい**
 - ・流手下での施工が可能
 - ・一時的な施工の中断が可能
 - ・部分的な更生が可能

施工事例



施工前

施工後

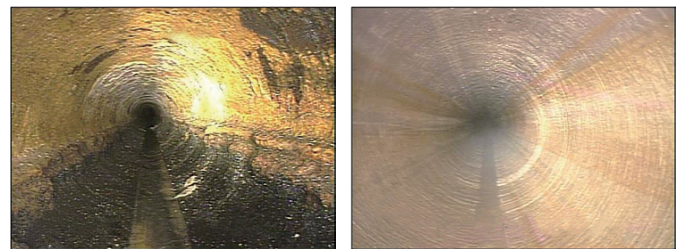
【SGICP-G工法】

SGICP-G工法は、樹脂吸着材であるフェルトにグラスファイバーを加えることにより、耐久性および強度を向上した更生管を形成する更生技術である。

特長

- ・厳しい条件に効果を発揮
- ・土被りが小さく排水勾配が小さい時に有利
- ・強度を確保し、更生管断面を小さくして流量を確保したい場合に有利

施工事例



施工前

施工後

【GROW工法】

GROW工法は、本管（小・中口径）、取付管に反転あるいは引き込みにより挿入したライニング材を温水+スチームで硬化する技術である。温水+スチームを同時にライニング材内へ循環することにより、効率的にライニング材を硬化することができる。

